

## 第7回 市街化調整区域あり方検討委員会を開催しました。

第7回委員会を下記開催概要のとおり開催しました。

当日委員会では、検討委員会にお呼びしたお三方からご発言を頂き、その後、検討委員会委員との意見交換を実施しました。各委員とは、中間とりまとめに記載されている内容を中心にエリア区分と規制・誘導の内容、農家の所得、農地を維持するために必要な支援策、検討委員会での検討方向などについての意見交換がなされました。

今回の意見交換の内容を踏まえつつ、次回以降の検討を行うこととなりました。

### <委員会開催概要>

日 時：平成 18 年 9 月 27 日(水) 18:30～20:15

場 所：市庁舎 5 階 特別会議室

出席者：田奈農業協同組合 常務理事 下山氏

横浜農業協同組合 瀬谷支店 守屋理事、保土ヶ谷支店 山本理事

蓑原委員長、柳沢副委員長、内海委員、田代委員、半田委員、西田委員

本市協力委員 14 名、他本市職員

### <意見交換で出された意見>

#### ○エリア区分と規制・誘導内容について

- ・検討している内容は理解できるが、どの程度実現可能なのか分からない部分が多い。
- ・現在検討中の内容が実施された場合、同じ集落内においても、エリアの違いが生じる可能性がある。

#### ○農家の所得について

- ・専業農家を育てる必要があるが、そればかりでなく農外所得により農家の生活が安定化できるような仕組みを検討することも必要。

#### ○農地を維持するために必要な支援策について

- ・農業を専門とする人だけではなく、普通の人でも参加できるような仕組みが必要なのではないか。

#### ○委員会での検討スタンス

- ・基本的な考え方は、緑を残すことであり、この考え方を負担などが平等になるよう考えていきたい。

### <次回予定>

日時：平成 18 年 11 月 22 日 18:30～

場所：市庁舎 5 階 特別会議室